

三〇六七番

谷狭^{たにせほ}み 峰^{みね}辺^へに延^はへる 玉^{たま}かづら 延^はへてしあら
ば 年^{とし}に來^こずとも

三〇六八番

水^{みづ}茎^{くき}の 岡^{をか}の葛^{くず}葉^はを 吹^ふき返^{かへ}し 面^{おも}知^しる児^こらが
見^みえぬころかも

三〇六九番

赤^{あか}駒^{こま}の い行^ゆきはばかる ま葛^{くず}原^{はら} 何^{なに}の伝^つて言^{こと}
直^{ただ}にし良^よけむ

三〇七〇番

木^ゆ綿^ふ畳^{たたみ} 田^た上^な山^{かみやま}の さな葛^{かづら} ありさりてしも
今^{いま}ならずとも